

【スーパー竹とんぼ】

「自主活動」または「有料講師」



国立赤城青少年交流の家は持続可能な開発目標 (SDGs)を支援しています。本プログラムでは重点項目を2つ設定しています。



内容

航空力学を応用した独特のフォルムで、スーパーよく飛ぶようになった竹とんぼです。みんなで空高く竹とんぼを飛ばします。

活動に必要なもの

- ・団体（個人）で用意するもの
 - ①竹とんぼキット220円 **（※1か月前までに「教材申込書」を食堂に提出する。）**
 - ②瞬間接着剤 ③アルミホイル ④新聞紙 ⑤チャッカマン（線香用のライター推奨）
- ・交流の家貸出可能なもの
 - ①カッター ②鉄やすり ③はねささえ台 ④空き缶 ⑤バランス棒 ⑥のこぎり ⑦マジック

活動前の準備

- ・入所の受付時に、実施場所や活動時間等の確認を行う。
- ・講師を依頼した団体は、活動開始前に講師と打ち合わせを行う。
（※講師との打ち合わせ場所と時間は、事前に団体が講師と決定しておく。）
- ・「クラフト倉庫の鍵」「ゴミ袋」を事務室で受け取る。
- ・食堂売店に、教材を取りに行く。
- ・活動場所で、用具の準備を行う。

活動の流れ

【活動中】

- ①道具の使い方、活動の進め方等を確認する。
- ②竹とんぼを作る。※「スーパー竹とんぼの作り方」参照

【作成後】

- ・使用した研修室を清掃し、机を元の状態に戻す。
- ・使用した道具をクラフト倉庫に片付ける。
- ・「クラフト倉庫の鍵」「ゴミ袋」を事務室に返却し、活動終了の報告をする。
- ・**報告後、使用した場所は職員の点検を受ける。**

留意点

- ・**R7年度まで、活動前に職員との打ち合わせを行っていましたが、R8年度より、打ち合わせは原則行いません。HP掲載の活動マニュアルを必ずご確認ください、不明点等ございましたら、交流の家までお問い合わせください。**
- ・刃物や火を扱うので、けがややけどに十分に注意してください。
- ・竹とんぼを飛ばすときは、利用団体指導者の指導の下、周りの様子をよく見てから飛ばしてください。（飛ばすときに、右手を後ろに引くと顔に飛んできて危険です。）
- ・**有料講師をご希望の場合、指導者1名につき最大40人までとなります。**
- ・**道具数の関係で、100人以上での申し込みは、道具を2人以上で共有することになります。**
- ・**複数の団体が同時刻で活動する場合、道具を分けて活動する場合があります。**